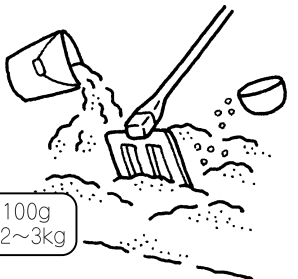


1 畑の準備

土作り

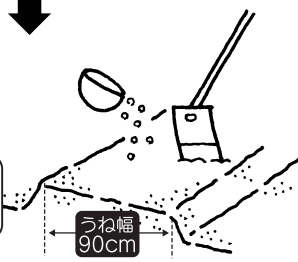
植え付けの2週間前までに苦土石灰、堆肥をまき深く耕します。



土作り
・苦土石灰: 1㎡あたり100g
・JAファーム有機堆肥: 1㎡あたり2~3kg

元肥・うね立て

植え付けの1週間前までに元肥をまき、うね立てを行います。

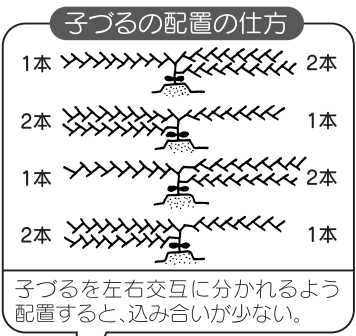


元肥
・JAファームやさいの元肥: 1㎡あたり70~80g
(ひと握り約40~50g)

4 追肥・敷わら

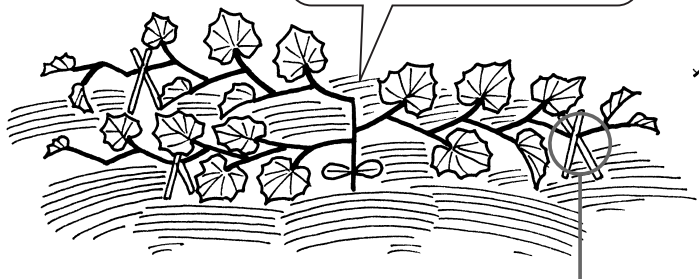
追肥

つるの先端あたりに、2回程度、「JAファームやさいの追肥」1㎡あたり約20gをまきます。



敷わら

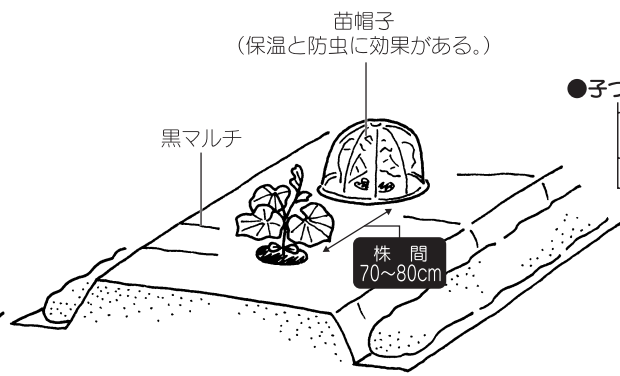
子づるが伸びはじめたら、2~3回に分けわらを敷きます。



つるは風で動かないよう、竹や木の枝で留める。

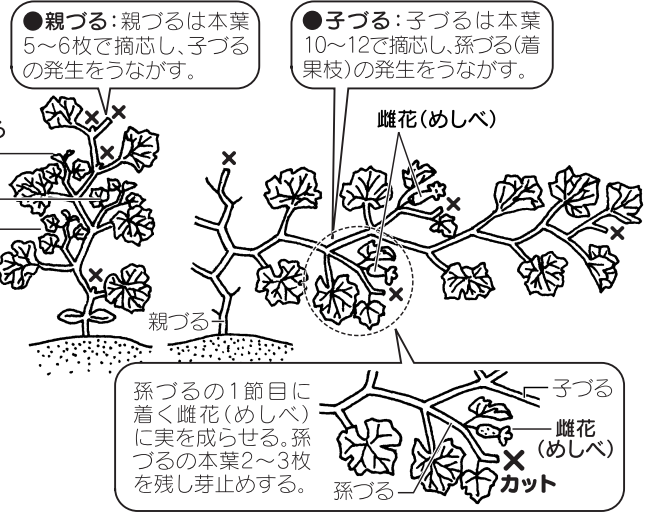
2 植え付け

定植の1週間位前に、土の湿り気が十分にある状態でうね全面に黒マルチを張り、地温の上昇をはかります。



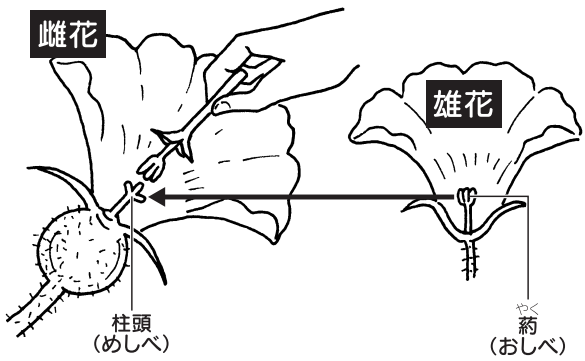
3 整枝

親づるの本葉5~6枚で摘芯(芽止め)をし、勢いの良い子づるを3本伸ばし3本仕立てにします。子づるの本葉10~12枚の間の側枝(孫づる)を伸ばし、果実をつけます。



5 人工授粉

開花した日の朝方、8~9時までに雄花(おしべ)の葯(やく)から出た花粉を雌花(めしべ)の柱頭に軽くつけます。

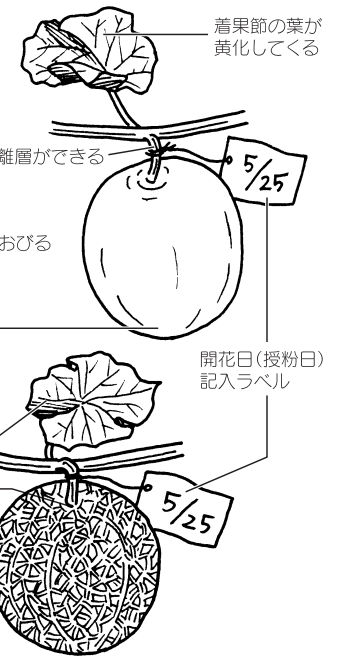


メロンの着果数の目安

- 大玉品種 1株あたり5~6玉を目安
- 小玉品種 1株あたり7~8玉を目安

6 収穫

開花後40~45日たった頃に、1~2個試し採りをして他の物を収穫します。



科名	ウリ科
原産地	東アフリカ
連作障害	あり(2~3年)

制作 JAファーム 専門部会 (無断転載禁止)